

## 8-5-4 テクリス専門委員会

### 1. 主な活動の記録

#### (1) 専門委員会開催

専門委員会開催：4回

#### (2) 活動の目的

公共事業の発注に大きな役割を果たすようになったテクリスに関する(一財)日本建設情報総合センター(JACIC)への業界窓口。

テクリスの透明性、公正性を向上し、活用の場を拡大させるための意見交換の場とする。

#### (3) 主な内容

##### a) テクリスバージョンアップへの対応

平成 26 年度コリンズ・テクリス利用者会議において、コリンズ・テクリスシステムのバージョンアップを行う意向であることが JACIC から発表され、平成 31 年 1 月に予定されている本稼働に向け開発が進められている。

現在のテクリス登録システム稼働以来、協会は逐次システムに対する改善要望を JACIC に行ってきたが受注者の要望が充分な形で反映されているとは言えない。

今回のバージョンアップは、効率的なデータ登録や検索機能の拡充等、これまでの要望を要件定義段階から反映する良い機会と捉え、一昨年度より、JACIC と積極的に意見交換を行ってきた。平成 28 年 2 月には JACIC から改良要件(案)意見照会があり、協会が平成 27 年 5 月に加盟企業を対象に行った調査において特に改良要望の多かった項目等を集約し、常任理事会の承認を受けて回答した。

平成 29 年 10 月に、JACIC 主催の改良項目説明会が開催され、業界団体窓口として出席した。概ね協会の要望は反映されていたが、5 項目については見送る方針とのことであった。

5 項目は意見照会回答で要望していた項目であったため、改めて受注者側として要望を伝える必要があると考え、平成 29 年 12 月のコリンズ・テクリス利用者会議の意見募集において、協会加盟企業が 5 項目から要望として回答で

きるように情報提供を行った。発表された結果を見ると、自由意見回答数 270 件のうち 200 件が 5 項目の要望に沿ったものとなっている。

##### b) コリンズ・テクリス利用者会議への対応

平成 22 年以降、JACIC が定期開催しているコリンズ・テクリス利用者会議に、平成 30 年 1 月に業界団体窓口として出席した。席上、テクリスバージョンアップで見送られた 5 項目等について要望を伝えた。特に位置情報については、登録する位置情報を特記仕様書に明記するように、国土交通省へ再々度要望を行った。

##### c) 国土交通省本省技術調査課 意見照会対応

平成 30 年 2 月に国土交通省本省から、要望の 1 項目であった、位置情報を特記仕様書に記載する通達内容について意見照会があり、より具体的に緯度、経度を特記仕様書に明記する表現に修正して欲しい旨、協会意見を回答した。

この結果、平成 30 年 3 月に国土交通省本省から、ほぼ協会意見に沿った内容で省内に通達したとの報告があった。なお平成 30 年 4 月以前契約業務の変更、完了が対象となるか不明であったため、質問をし、文書で回答を受けた。

通達された内容及び質問回答について、協会加盟企業に広報を行った。

### 2. 次年度の活動について

平成 31 年 1 月に運用開始が予定されているテクリスバージョンアップについて、運用変更点等の情報をできるだけ早く JACIC から入手していく。また、今回のバージョンアップで見送りとされた以下の項目についても、継続して JACIC に要望していきたい。

- ・発注者と同等の検索ができない
- ・登録内容のオンライン確認ができない
- ・署名行為がオンライン化されない 等

JACIC との協議の結果、有益と思われる情報については、速やかに協会加盟企業に提供するとともに、JICA・DB(海外業務)とテクリスの連携についても、調査研究を進めていく。

(テクリス専門委員会委員長 田代 恭一郎)